



紡ぐ tsumugu

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第6号
令和2年7月31日
校長 荒井 友香

会って学ぶこと

先日、3人の大学教授と電話や Zoom でお話しする機会がありました。

大学によって、ずいぶん状況が違って、それぞれの大学では、このような授業の状況でした。

- ・大学の構内は原則として立ち入り禁止
- ・授業は対面で、実技が先に再開し、すでに全教科再開している
- ・授業は対面と遠隔授業を併用している

一人の大学教授は、直接会わないと伝わらないものがある、と話していました。文部科学省も、多くの大学が現在も遠隔授業を継続していることを受けて、今年度の後期や来年度は、対面での授業を前提とし、困難な場合にのみ併用するよう通知しました。文部科学省も対面授業を重視しているようです。

対面する、つまり、会って学ぶことの意義について、皆さんはどう考えるでしょう。

16年前、私は放送大学の学生でした。学校の先生をしながら、どうしても学びたいことがあり、仕事の後にビデオをみたり、送られてくる課題を解いたりという毎日を過ごしていました。その時は一人で考え、質問はメールで送信していました。現在の遠隔授業に近い状態だったと思います。やりたいことができたという感覚があり、十分満足していました。

6年前、私は教職大学院の学生でした。東京都教育委員会の制度で、大学院に派遣されたのです。自分で希望したわけではなかったので、最初は不満でした。毎日キャンパスに通い、様々な年代の学生と一緒に講義を受け、研究を進めました。「深く学んでいる」という実感があり、充実している自分に気づき、以降は、派遣されたことに感謝しつつ、本当に楽しく過ごしました。

遠隔授業も対面授業も、どちらも体験している

身として考えた時、一長一短があるというのが率直な感想です。遠隔授業の時は、内容の説明がしっかりあり、自分でじっくり考える時間がとれました。対面授業の時は、良い表現を思いつかなくても、周りがくみ取って一緒に考えてくれました。また、話し合っているうちに新しいアイデアが浮かぶこともあって、それが自分にとって代えがたい経験でした。

遠隔授業になくて、対面授業にあるものは何でしょうか。私は、そこに小さな人間社会があることを挙げたいと思います。実際に会って話をする、言葉以外の部分、相手のしぐさや表情、声のトーンといったことも、話を聞いた時の印象に影響することが分かります。授業の中で、話し合っただけで意見をすり合わせたり、協力して課題に取り組んだりすることも、大人になってからの仕事の場面で、よくあることです。相手が考えていない部分を伝えたり、自分が想像していなかったことを教えてもらったりすることで、自分の殻を壊せるのは、複数で行動することの良さとも言えると思います。対面授業だと、思う通りにいかない時に、スイッチを切ってしまうということもできないので、周囲と自分の折り合いをつけていくしかありません。

気持ちや考えは、目に見えないので、言葉にしないと伝わらない。でもうまく言葉にできない時にも、教室の他の人の発言で、「そうそう、それが自分の言いたいことだ」と思えて、自分の表現が広がる環境は、自宅では作りにくいものです。それが実感できるという意味で、会って学ぶことはとても大切です。

明日から夏季休業です。学校で、会って学ぶ期間も3週間のお休みです。8月24日に、また元気にお会いしましょう。

保護者の皆様に御礼申し上げます。

今年度は、年度当初から新型コロナウイルス感染症の拡大予防策を取りながらの教育活動となりました。保護者会が開催できず、分散登校や行事の中止など、保護者の皆様にも生徒にも、初めての体験が多くありました。私たち教職員一同も、初めてのことばかりとあっていい状況でした。

一つ一つ手探りではありましたが、7月末まで、教育活動を無事継続することができました。

これも、保護者の皆様が子供たちの心身の健康を支え、時に励ましながら学校に送り出してくださったおかげであると考えております。保護者の皆様自身もご不安があったことと思います。その中で、学校に励ましの言葉をお寄せいただき、取組をお褒めいただいたこと、感謝に絶えません。

本校では、今年度、8月1日から23日までが夏季休業期間となります。この間、三者面談などご家庭での生徒の様子を伺い、2学期以降のより良い教育活動へとつなげてまいります。

本校の教育活動へのご理解とご協力、本当にありがとうございます。引き続き、よろしくお願い申し上げます。



夏季休業中の健康管理について

夏季休業期間中も、健康管理カードの記入を継続します。生徒が自立して自分の健康状況を把握することが目的です。

期間中に、PCR検査を受診することになった場合は、学校までお電話でご一報ください。学校休務期間中（8/11～14）は、下記アドレスまでメールにてご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

アドレス：info2@shakujii-w-j.nerima-tyky.ed.jp

生徒の活躍の記録【陸上部】

7月24日、26日に自粛期間明けの最初の大会として、東京選手権大会が駒沢陸上競技場で開催されました。

女子100M	7位	さん	
4×100M	2位	さん、	さん、
		さん、	さん

素晴らしい結果です。入賞おめでとうございます！



学校休務日について

学校における働き方改革の一環として、学校休務日を設けております。これは、教員が休暇を取得しやすい環境を整え、ライフ・ワーク・バランスの充実を図ることにより、心身の健康保持を図り、リフレッシュして生徒への教育活動にあたるための取組です。

8月11日（火）から14日（金）は学校休務日です。この期間は、教員が出勤しておりません。そのため、各種証明書の発行や転出入手続きなども行うことができません。

必要なお手続きがありましたら、期間外にお申し出ください。

部活動について質問がありました

- ・本校では、多様な経験を目的として部活動への入部を推奨します。
- ・部に所属していても不利益はありません。
- ・大会等への参加については、保護者の同意書を必要としています。感染症がご心配な場合は、参加しないことができます。